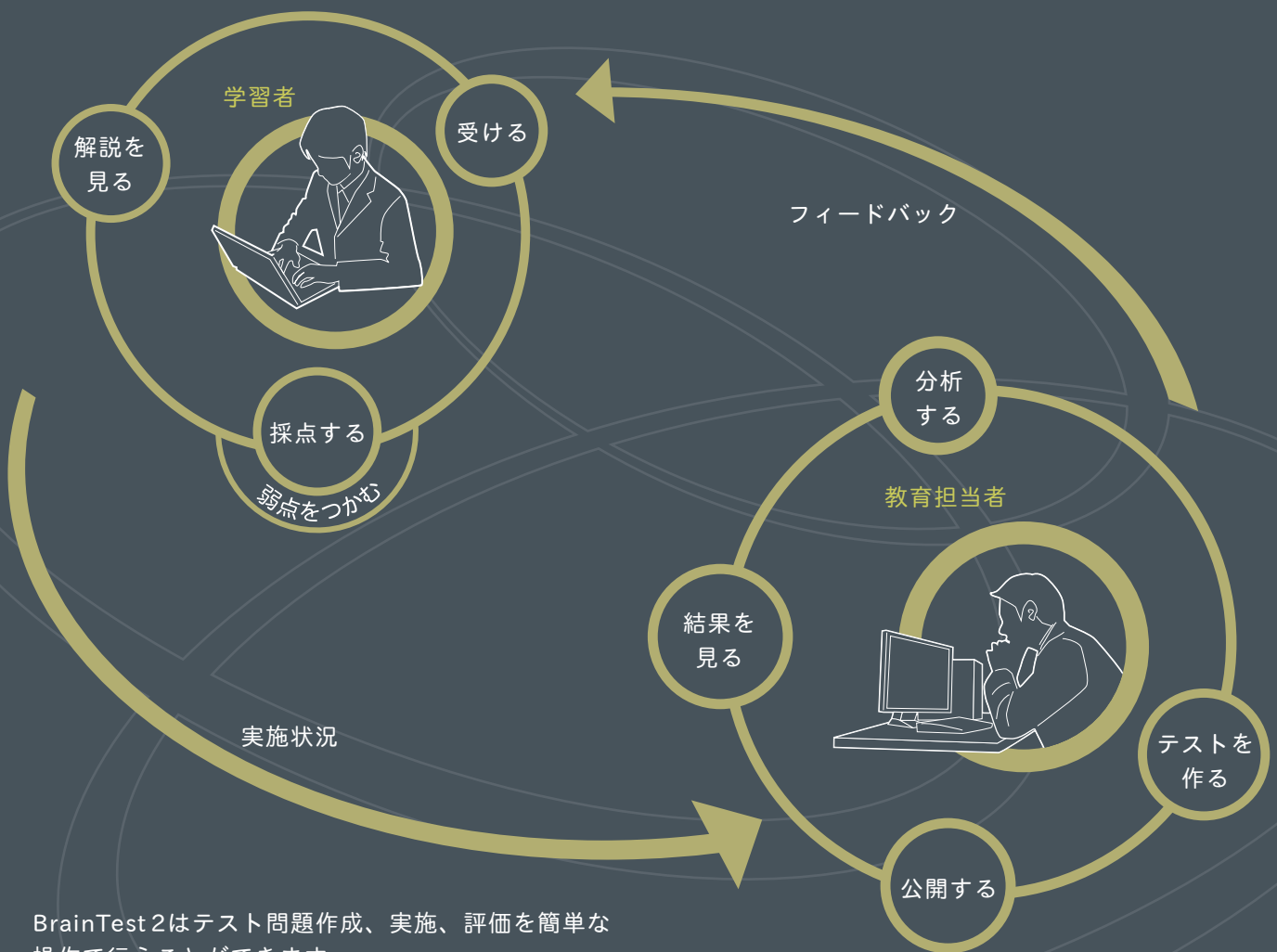


BrainTest 2

テストは理解度を測定するメジャーメントツールであると同時に、教育担当者と学習者とのコミュニケーションツールです。学習者は、適度な競争感覚、適度なゲーム感覚で学習へのモチベーション向上を期待できます。教育担当者は、学習者の評価に加えて、適切なテスト問題かどうか評価を行うことで、より良い教材作りへの情報を得ることが出来ます。



BrainTest 2はテスト問題作成、実施、評価を簡単な操作で行うことができます。
テスト問題作成は意外に難しい知的作業です。
BrainTest 2は、t-Style Trainingとして
テスト問題作成のための方法論を提供します。

テストスタイルeラーニング

多様な設問形式（択一問題、複数解、記述式等）、多様な問題設定（配点、想定平均点、合格点）多様な実施方式（ランダム出題、時間制限、正解情報の公開/非公開）を組み合わせることで、多様なテスト問題を作成することが出来ます。

テストの効果

テスト結果によって弱点を把握することで、学習すべきポイントを絞ることが出来ます。このため、短い時間で集中的に学習することが可能になります。また、点数やランキングが出ることで、適度な競争意識や緊張感を保つ効果が期待できます。



弱点把握



テスト結果によって学習者の弱点が把握できる

高い知識定着率



学習すべきポイントを絞ることができるので知識が定着しやすい

多様な形式



テストや設問の形式が多いため、さまざまな問題の作成が可能

シンプルな操作



シンプルな操作で作成、実施することが可能

BrainTest2の機能

- テストの作成・管理
— テストを作成したり、学習者に公開する機能です。
- 設問の作成・管理
— 設問を管理する機能です。
- 進捗管理
— 学習者の進捗状況を確認します。学習者別、設問別に確認出来ます。
- 学習者の作成・管理
— 学習者を新しく登録したり、グループ分けをする機能です。
- 実施
— 教材（テスト、アンケート）を実施する機能です。

導入事例

- 一般社団法人 日本経営協会 様
「WEB自己診断プログラム」
- ネットスクール株式会社 様
「キャリアアップシリーズ」
- 流通経済大学 様
「Ring Test」

稼働環境

サーバ

- ハードウェア
 - ・ CPU : Pentium 4.1.0GHz 以上
 - ・ メモリ : 1GB 以上 (推奨は2GB 以上)
 - ・ ディスク容量 : ご利用者数、ご利用になる画像・動画などのデータ量に依存いたします
- ソフトウェア
 - ・ OS : Windows Server 2008, Windows Server 2012, RedHat Enterprise Linux 5.0/6.0, Mac OS X Server 10.5
 - ・ Webサーバ : IIS または Apache
 - ・ アプリケーションサーバ : Tomcat 7
 - ・ データベースサーバ : Oracle, PostgreSQL, MS SQL Server

クライアント

- ハードウェア
 - ・ CPU : Pentium 1.0GHz 以上
 - ・ メモリ : 256MB 以上
 - ・ ビデオカード : 1024×768ドット以上で256色以上
- ソフトウェア
 - ・ OS : 下記推奨ブラウザがご利用いただける環境
 - ・ 推奨ブラウザ : Internet Explorer 11以上
Firefox最新、Chrome最新
Android OS 4.4以降、iOS 8.4以降

[開発元]

株式会社デジタルシープラーニング

http://www.digitalsheep.co.jp/

E-mail : btest@digitalsheep.co.jp

〒530-0001 大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田15階

TEL : 06-6453-6570 FAX : 06-6453-6574

Digital Sheep Learning



※本パンフレット掲載の画面および仕様、サービス内容などは予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2016.4.14改訂